

プログラム

12月3日(金)

第1会場 (中ホール 文化会館 1F)

13:00-15:00 産業看護部会 シンポジウム

「これからの地域・職域連携 ～ポストコロナのニューノーマル～」

座長：高崎 正子 (キオクシア株式会社 四日市工場総務部 健康支援センター 保健師)
後藤 由紀 (四日市看護医療大学看護医療学部 看護学科 准教授)

新地域・職域連携推進ガイドラインと産業保健・産業看護

巽 あさみ (人間環境大学看護学部 看護学科 教授)

豊橋鉄道(株)における地域・職域連携の実践 ～切れ目のない健康支援を目指して～

赤川 景子 (豊橋鉄道株式会社 総務部)

健診機関の地域・職域連携活動の実態と課題

長谷川早苗 (医療法人尚豊会 みたき健診クリニック)

行政における地域・職域連携の活動

～知多半島に暮らし、働く人々の健康づくりを支援することを目指して～

中村栄美子 (愛知県 福祉局高齢福祉課 地域包括ケア・認知症施策推進室 地域づくり推進グループ主任
(元愛知県半田保健所))

指定発言

柴田 英治 (四日市看護医療大学 学長)

15:15-16:15 社会医学系専門医制度 指導医講習会

16:30-17:30 特別講演 2

座長：筈島 茂 (三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

経済社会における疾病対策のありかた

古元 重和 (厚生労働省 老健局 老人保健課 課長)

17:45-18:45 特別講演 3

座長：斉藤 政彦 (大同特殊鋼株式会社 統括産業医)

ポストコロナ時代における産業保健の戦略

後藤 章暢 (兵庫医科大学 研究基盤教育学 教授)

第2会場 (小ホール 文化会館 B1F)

13:00-15:00 実地研修 行動変容を支援する面接研究会ワークショップ(自由集会)

動機づけ面接入門ワークショップ「関わり」から始めるコミュニケーション

メイントレーナー：後藤 英之(一般財団法人 佐賀県産業医学協会 理事 健診部部長(兼)診療副所長)

コ・トレーナー：加藤 千洋(三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻 実践看護学領域 母性看護・助産学)

15:15-16:15 特別講演 1

座長：森 晃爾(産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 教授)

コロナ禍における経済社会と健康

～国際空港セントレア経営者の立場から産業衛生関係者に望むこと～

犬塚 力(中部国際空港株式会社 代表取締役社長)

16:30-17:30 特別講演 2 ※サテライト

座長：渡井いづみ(浜松医科大学医学部 看護学科 地域看護学 教授)

経済社会における疾病対策のありかた

古元 重和(厚生労働省 老健局 老人保健課 課長)

17:45-18:45 特別講演 3 ※サテライト

座長：高畑 真司(東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター 産業医)

ポストコロナ時代における産業保健の戦略

後藤 章暢(兵庫医科大学 研究基盤教育学 教授)

第3会場 (多目的ホール 男女共同参画センター 1F)

13:00-14:00 産業衛生専門医制度 説明会

15:15-16:15 教育講演 1

座長：吉田 美昌(富士フィルムマニュファクチャリング株式会社 健康推進室 産業医)

子どもの命に寄り添う社会 -働き方を考える-

小谷 泰一(三重大学大学院医学系研究科 法医法科学分野 教授)

16:30-17:30 専門医制度委員会 認定授与式

17:45-18:45 **教育講演 2**

座長：柴田 英治 (四日市看護医療大学 学長)

溶接ヒュームとマンガンに関する政省令の改正について
ーその背景と職場での対応の考え方ー

小野真理子 (独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
化学物質情報管理研究センター 化学物質情報管理部 研究員)

第4会場 (レセプションルーム 文化会館 1F)

13:00-15:00 **実地研修 若手研究者の会 自由集会**

座長：金森 悟 (帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 講師)

日頃扱う社内データから現場に役立つリサーチクエスチョンを考えよう

渡辺 和広 (北里大学医学部 公衆衛生学 講師)

15:15-16:15 **産業疲労研究会 自由集会**

座長：岩根 幹能 (日本製鉄株式会社)

テレワーク時代における産業疲労

深井 航太 (東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学)

林 卓哉 (日本製鉄株式会社 東日本製鉄所鹿島地区)

田中 完 (日本製鉄株式会社 東日本製鉄所)

17:00-19:00 **ダイバーシティ推進委員会フォーラム(自由集会)**

「会員が考える学会活動の活性化 ー学会のオンライン開催についてー」

座長：西 賢一郎 (ダイバーシティ推進委員会 委員長・産業医部会)

後藤 由紀 (ダイバーシティ推進委員会 委員・東海地方会)

子育て中の会員

植野千鶴子 (三菱重工業 人事労政部 名古屋健康管理グループ大江西健康管理チーム 保健師)

介護経験のある会員

森 智恵子 (日立製作所 京浜地区産業医療統括センタ/新川崎・大森健康管理センタ 産業歯科主任医長/
歯科医師、歯学博士、労働衛生コンサルタント)

戸惑いながらもオンラインに順応してきた会員

斎藤 恵 (日亜化学工業 総合部門 管理本部 産業医室 産業医)

オンライン開催の恩恵を受けた会員

伊東 和恵 (三菱電機 九州支社 保健師/日本産業衛生学会 産業保健看護上級専門家 (保健師) /産業カウンセラー)

第5会場 (第1ギャラリー 文化会館 2F)

13:00-15:00 ワークショップ

「職域・生活環境における健康関連ばく露評価に関するワークショップ ー総務省委託研究 中間周波に係る疫学調査及びばく露量モニタリング調査ー」

座長：秋葉 澄伯(弘前大学 特任教授)
山口 直人(公益財団法人 労災保険情報センター 理事長)

電子商品監視 (EAS) 装置から発生する磁界の特性と人体ばく露評価

多氣 昌生(東京都立大学 システムデザイン学部 特別先導教授)

図書館の盗難防止ゲートおよび家庭のIHクッキングヒーター利用と健康の疫学調査

佐藤 康仁(静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科 准教授)

周産期における中間周波の健康影響に関するコホート研究 ーコホート対象者の背景と中間解析報告ー

田中 宏和(三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野)
筈島 茂(三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

16:30-17:30 実地研修 イブニングセミナー

座長：内野 文吾(ヤマハ発動機株式会社 健康推進センター 統括産業医)

産業現場における放射線被ばく ～事故事例をもとに～

木村 真三(獨協医科大学 国際疫学研究室 福島分室長・准教授)

第6会場 (第2ギャラリー 文化会館 2F)

16:30-17:30 実地研修 感染管理実習 1

座長：酒井 秀精(シャープディスプレイテクノロジー株式会社 三重事業所 産業医)

職場における感染症発生時の対応

田辺 正樹(三重大学医学部附属病院 感染制御部 教授)
新居 晶恵(三重大学医学部附属病院 感染制御部看護師長 感染管理認定看護師)

17:45-18:45 実地研修 感染管理実習 2

座長：吉川 徹(独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
過労死等防止調査研究センター 統括研究員)

職場における感染症発生時の対応

田辺 正樹(三重大学医学部附属病院 感染制御部 教授)
新居 晶恵(三重大学医学部附属病院 感染制御部看護師長 感染管理認定看護師)

第8会場 (特別会議室 男女共同参画センター 3F)

11:00-12:00 **産業医部会 編集委員会**

12:00-15:00 **産業医部会 幹事会**

12月4日(土)

第1会場 (中ホール 文化会館 1F)

9:30-10:30 会長講演

座長：伊藤 正明 (三重大学 学長)
圓藤 吟史 (中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター 所長)

経済社会と健康：ポストコロナの産業衛生を考える

筈島 茂 (三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

10:45-11:45 基調講演

座長：住田 安弘 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター 院長)

COVID-19のこれまで、そしてこれから

尾身 茂 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事長)

12:00-13:00 特別講演 4

座長：稲葉 寿 (東京大学大学院理学系研究科 数理科学研究科 数学科 教授)

新型コロナウイルス感染症の疫学、数理モデルと今後

西浦 博 (京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 教授)

14:00-15:00 特別講演 5

座長：石川 浩二 (三菱重工業株式会社 大江西健康管理チーム 科部長)

ポストコロナにおける職場のメンタルヘルス

岩田 伸生 (藤田医科大学医学部 精神神経科学講座 教授)

15:15-17:15 メインシンポジウム 第一部

「ポストコロナの現状と今後の産業衛生の展望」

座長：黒澤 一 (東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野 教授)
古元 重和 (厚生労働省 老健局 老人保健課長)

ポストコロナの経済

伊藤 元重 (東京大学 名誉教授 / 学習院大学国際社会科学部 教授)

ワクチン開発と今後の課題

野阪 哲哉 (三重大学大学院医学系研究科 感染症制御医学・分子遺伝学分野 教授)

地域における呼吸器感染症の疫学と対策における課題

谷口 清州(国立病院機構 三重病院 院長)

社会科学的アプローチ：流行の本質と施策の意義

川村 孝(京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門 名誉教授)

コロナで浮き彫りになった課題とこれからの医療政策

羽生田 俊(参議院議員/元参議院厚生労働委員長/元日本医師会副会長)

17:30-19:30 産業医部会 自由集会

「産業医にも活かせる資格の知識」

座長：原 俊之(北海道労働保健管理協会)

石川 浩二(三菱重工業株式会社 大江西健康管理チーム 科部長)

産業医にも活かせる資格の知識 ～社会保険労務士、公認心理師について～

森本 英樹(森本産業医事務所 代表/千葉大学医学部 環境労働衛生学講座/
産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学講座)

MBA(経済学修士)、MPH(Master of Public Health)について

今井 鉄平(OHサポート株式会社)

産業医にも活かせる資格の知識 –博士(公衆衛生学)、メンタルヘルス法務主任者

宋 裕姫(日産自動車健康保険組合 横浜地区健康推進センター)

万年研修医のダブル専門医修行 ～日本睡眠学会専門医、日本東洋医学会専門医について～

加藤 憲忠(富士電機株式会社 大崎地区健康管理センター)

第2会場 (小ホール 文化会館 B1F)

9:30-10:30 会長講演 ※サテライト

座長：酒井 秀精(シャープディスプレイテクノロジー株式会社 三重事業所 産業医)

経済社会と健康：ポストコロナの産業衛生を考える

筈島 茂(三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

10:45-11:45 基調講演 ※サテライト

座長：森 晃爾(産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 教授)

COVID-19のこれまで、そしてこれから

尾身 茂(独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事長)

12:00-13:00 **特別講演 4** ※サテライト

座長：松田 元(まつだクリニック 院長)

新型コロナウイルス感染症の疫学、数理モデルと今後

西浦 博(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 教授)

14:00-16:00 **産業衛生技術部会 シンポジウム**

「テレワーク・在宅勤務における労働環境の問題と今後の課題」

座長：中原 浩彦(ENEOS株式会社 環境安全部 産業衛生グループマネージャー)

コロナ禍に伴う在宅勤務における作業環境の諸問題の概要

齊藤 宏之(独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 環境計測研究グループ 上席研究員)

人間工学分野で現在扱われているWorking From Home (WFH) 研究と社会実装の動向

榎原 毅(名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学分野 准教授)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行下におけるテレワーク・在宅勤務労働者の精神健康：文献レビューおよびオンラインコホート調査の結果より

佐々木那津(東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野)

17:30-19:30 **産業歯科保健部会 シンポジウム**

「ポストコロナ時代の産業歯科保健を考える」

座長：加藤 一夫(愛知学院大学歯学部 口腔衛生学講座 准教授/東海産業歯科部会 部会長)

加藤 元(日本アイ・ビー・エム 健康保険組合 予防歯科/産業歯科保健部会 部会長)

情報機器作業が口腔領域に与える潜在リスク

～作業姿勢や食いしばりによる顎関節や咬合への影響～

橋本 和佳(愛知学院大学歯学部 冠・橋義歯学講座 准教授)

新型コロナ感染症に対する歯科医院の感染予防対策

～歯科医院に安心して受診してもらうために～

佐藤 理之(さとう歯科医院(日本歯科医師連盟常任理事))

巣ごもり生活と口腔の健康 ～特に歯周病との関わりを中心に～

吉成 伸夫(松本歯科大学 歯科保存学講座(歯周) 教授)

コロナ禍における口腔関連のメンタルヘルス ～舌痛症をご存じですか～

横井 基夫(名古屋市立大学大学院 医学研究科 生体機能・構造医学専攻 感覚器・形成医学講座 口腔外科学分野 名誉教授)

第3会場 (多目的ホール 男女共同参画センター 1F)

9:30-10:30 会長講演 ※サテライト

座長：遠田 和彦 (東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター 所長)

経済社会と健康：ポストコロナの産業衛生を考える

笠島 茂 (三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

10:45-11:45 基調講演 ※サテライト

座長：高崎 正子 (キオクシア株式会社 四日市工場 総務部 健康支援センター 保健師)

COVID-19のこれまで、そしてこれから

尾身 茂 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事長)

12:00-13:00 特別講演4 ※サテライト

座長：水口 要平 (株式会社とうかい産業医オフィス)

新型コロナウイルス感染症の疫学、数理モデルと今後

西浦 博 (京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 教授)

14:00-16:30 シンポジウム

「職場での換気対策：ポストコロナの課題」

座長：上島 通浩 (名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学分野 教授)

上原 正道 (ブラザー工業株式会社 健康管理センター 統括産業医)

コロナ感染にかかわる飛沫の拡散と換気による感染予防

山川 勝史 (京都工芸繊維大学 機械工学系 教授)

コロナ感染症対策としての室内や作業場における空調・換気

金 勲 (国立保健医療科学院生活環境研究部 建築・施設管理研究領域 上席主任研究官)

新型コロナ職場クラスター発生防止のための換気方法提案例

阪田研一郎 (東ソー株式会社 四日市事業所 総務部 勤労課 健康管理G 産業医)

職域における換気対策の提言

大和 浩 (産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授)

17:30-19:00 **産業看護部会 自由集会**

座長：中野 愛子 (株式会社日立製作所 人財統括本部 システム&サービス人事総務本部 京浜地区産業医療統括センタ)

これからの産業保健看護の方向性 ～法制化にむけた取り組み～

五十嵐千代 (産業看護部会 部会長 / 東京工科大学医療保健学部 看護学科 学科長・教授 / 産業保健実践研究センター長)

第4会場 (レセプションルーム 文化会館 1F)

14:00-16:00 **産業看護部会 幹事会**

16:15-17:15 **産業歯科保健部会 幹事会**

17:30-19:30 **産業衛生技術部会 研修会**

**「労働現場の安全衛生活動推進に関する連携と協働
～現場が動く、現場を動かす、キーパーソンは衛生管理者～」**

座長：北山 勉 (北山労働安全衛生コンサルタント事務所)
榊原 洋子 (愛知教育大学教育学部 保健体育講座 准教授)

洗浄現場における洗浄方法見直しによる作業環境改善事例

松本 勇司 (株式会社エフ・シー・シー 鈴鹿工場 管理課管理係管理グループ)
岡安 徹 (株式会社エフ・シー・シー 鈴鹿工場 技術課新機種グループ)

作業環境測定機関の測定現場における環境改善提案事例

大場 恵史 (株式会社東海分析化学研究所)

高濃度の三価クロムを曝露された労働者における腎機能障害

土山 智之 (名古屋大学大学院・医学系研究科・環境労働衛生学)

第5会場 (第1ギャラリー 文化会館 2F)

13:10-13:50 **ランチオンセミナー**

共催：一般財団法人 電気安全環境研究所

座長：高田 雄史 (一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター 所長代理)

送電線の電磁波って危ないの？ -WHOの見解を紹介します-

大久保千代次 (一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター 所長)

17:00-19:00 **実地研修 職域救急研究会 自由集会**

産業衛生スタッフに必要な救急救命処置

南 浩一郎 (職域救急研究会)

第6会場 (第2ギャラリー 文化会館 2F)

13:10-13:50 **ランチオンセミナー**

共催：株式会社Zene

座長：田島 和雄 (洗心福祉会 美杉クリニック 院長)

ポリジェニックスコアを用いた脳梗塞の先制医療の可能性

八谷 剛史 (岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)

12月5日(日)

第1会場 (中ホール 文化会館 1F)

9:30-11:30 **四部会合同シンポジウム**

「変化する働き方における産業保健サービスの在り方」

座長：五十嵐千代 (日本産業衛生学会 産業看護部 会長／東京工科大学医療保健学部 看護学科 学科長・教授／
産業保健実践研究センター長)
齊藤 政彦 (大同特殊鋼株式会社 統括産業医)

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 - 産業医の立場から -

真鍋 憲幸 (株式会社三菱ケミカルホールディングス 人事室／三菱ケミカル株式会社 総務人事本部 全社統括産業医)

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 - 産業保健看護職の立場から -

中野 愛子 (株式会社日立製作所 人財統括本部 システム&サービス人事総務本部 京浜地区産業医療統括センタ)

効果的な職場巡視のための技術支援と連携体制づくり

川上 貴教 (北海道大学 安全衛生本部 教授)

産業歯科保健職の立場から

小林 宏明 (住友商事株式会社 人事厚生部 歯科診療所 所長)

11:45-12:45 **特別講演 6**

座長：須藤 啓広 (三重大学大学院医学系研究科 研究科長・医学部長／運動器外科学・腫瘍集学治療学教授)

高齢勤労者における職域でのサルコペニア・フレイル予防の必要性

荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター 理事長)

13:45-14:45 **特別講演 7**

座長：遠田 和彦 (東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター所長)

労働衛生と新型コロナウイルス感染症 - 軍陣医学からのアプローチ -

椎葉 茂樹 (厚生労働省 関東信越厚生局 局長 (前防衛省 大臣官房 衛生監))

15:00-17:00 **メインシンポジウム 第二部**

「ポストコロナの働き方・産業衛生への提言」

座長：森田 朗(東京大学 名誉教授)
二井 栄(三重県医師会会長/白子ウィメンズホスピタル 院長)
笹島 茂(三重大学大学院医学系研究科 公衆衛生・産業医学分野 教授)

テレワークを巡る最新動向 -総務省における取組-

安藤満佐子(総務省情報流通行政局 情報流通振興課 課長補佐)

どこに住み、どう働くのか

-居住地の変化とテレワークの影響から考える健康な国土・都市づくり-

谷口 守(筑波大学 システム情報系 社会工学域 教授)

多拠点生活・ワーケーション推進の必要性：企業の視点から

野島 祐樹(ANAX株式会社 事業開発部 トラベルイノベーションチーム リーダー)

ポストコロナの働き方と法 ~テレワークを焦点に~

三柴 丈典(近畿大学 法学部 教授)

ポストコロナ時代の労働者のメンタルヘルスとこれからの産業保健

川上 憲人(東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野 教授)

17:30-18:00 **表彰式・閉会式**

第2会場 (小ホール 文化会館 B1F)

9:30-11:30 **四部会合同シンポジウム** ※サテライト

「変化する働き方における産業保健サービスの在り方」

座長：後藤 由紀(四日市看護医療大学看護医療学部 看護学科 准教授)

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 -産業医の立場から-

真鍋 憲幸(株式会社三菱ケミカルホールディングス 人事室/三菱ケミカル株式会社 総務人事本部 全社統括産業医)

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 -産業保健看護職の立場から-

中野 愛子(株式会社日立製作所 人財統括本部 システム&サービス人事総務本部 京浜地区産業医療統括センタ)

効果的な職場巡視のための技術支援と連携体制づくり

川上 貴教(北海道大学 安全衛生本部 教授)

産業歯科保健職の立場から

小林 宏明(住友商事株式会社 人事厚生部 歯科診療所 所長)

11:45-12:45 **特別講演6** ※サテライト

座長：赤津 順一（日本予防医学協会・静岡労働衛生コンサルタント事務所）

高齢勤労者における職域でのサルコペニア・フレイル予防の必要性

荒井 秀典（国立長寿医療研究センター 理事長）

13:45-14:45 **特別講演7** ※サテライト

座長：池田友紀子（キャノン株式会社 産業医）

労働衛生と新型コロナウイルス感染症 - 軍陣医学からのアプローチ -

椎葉 茂樹（厚生労働省 関東信越厚生局 局長（前防衛省 大臣官房 衛生監））

15:00-16:00 **特別講演8**

座長：小林 廉毅（東京大学大学院医学系研究科 公衆衛生学分野／健康医療政策学分野 教授）

心臓病発症・進展に関連する精神的・社会的要因について考える
～循環器内科医の立場から～

土肥 薫（三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学 教授）

第3会場（多目的ホール 男女共同参画センター 1F）

9:30-11:30 **四部会合同シンポジウム** ※サテライト

「変化する働き方における産業保健サービスの在り方」

座長：金 一成（トヨタ自動車株式会社 安全健康推進部 産業医）

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 - 産業医の立場から -

真鍋 憲幸（株式会社三菱ケミカルホールディングス 人事室／三菱ケミカル株式会社 総務人事本部 全社統括産業医）

変化する働き方における産業保健サービスの在り方 - 産業保健看護職の立場から -

中野 愛子（株式会社日立製作所 人財統括本部 システム&サービス人事総務本部 京浜地区産業医療統括センター）

効果的な職場巡視のための技術支援と連携体制づくり

川上 貴教（北海道大学 安全衛生本部 教授）

産業歯科保健職の立場から

小林 宏明（住友商事株式会社 人事厚生部 歯科診療所 所長）

11:45-13:00 **教育講演 3**

「COVID-19の下水疫学調査」

座長：野阪 哲哉 (三重大学大学院医学系研究科 感染症制御医学・分子遺伝学分野 教授)

新型コロナウイルス感染症の下水疫学調査 ～事業所内における効率的な集団検査の可能性～

北島 正章 (北海道大学大学院工学研究院 環境工学部門 准教授)

新型コロナ感染症への挑戦 ～COVID-19の下水疫学調査～

小林 博幸 (塩野義製薬株式会社 DX推進本部 デジタルインテリジェンス部長)

施設下水で新型コロナウイルス感染者を検知 ～「京都モデル」の開発と展開

八十島 誠 (株式会社島津テクノリサーチ 環境事業部長 兼 分析研究センター長)

13:45-14:45 **特別講演 7 ※サテライト**

座長：成定 明彦 (愛知医科大学 産業保健科学センター)

労働衛生と新型コロナウイルス感染症 –軍陣医学からのアプローチ–

椎葉 茂樹 (厚生労働省 関東信越厚生局 局長 (前防衛省 大臣官房 衛生監))

15:00-17:00 **政策法制度委員会 シンポジウム**

「今後の産業保健サービスの提供のあり方 ～チームで取り組む産業保健活動～」

座長：斉藤 政彦 (大同特殊鋼株式会社 統括産業医)

帆苅なおみ (サンデン・ビジネスアソシエイト株式会社 総務人事部 安全衛生グループ リーダー)

今後の産業保健サービス提供のあり方 ～チームで取り組む産業保健活動～
産業保健看護職の立場から

帆苅なおみ (サンデン・ビジネスアソシエイト株式会社 総務人事部 安全衛生グループ リーダー)

今後の産業保健サービスの提供のあり方 ～チームで取り組む産業保健活動～
産業医の立場から

森口 次郎 (京都工場保健会 産業保健推進部)

産業衛生技術職の立場から

中原 浩彦 (ENEOS株式会社 環境安全部 産業衛生グループ マネージャー)

産業歯科保健職の立場から ～歯と口から労働者の健康を守る～

安田恵理子 (大阪歯科大学 口腔衛生学講座)

今後の産業保健サービスの提供のあり方 ～チームで取り組む産業保健活動～
政策法制度委員会から

梶原 隆芳 (株式会社梶原産業医事務所 代表/政策法制度委員会)

第4会場 (レセプションルーム 文化会館 1F)

9:30-11:30 産業心理技術研究会 自由集会

「キャリアとメンタル、統合的支援の実際」

座長：松井 知子 (杏林大学医学部 衛生学公衆衛生学教室)
松浦 真澄 (東京理科大学 教養教育研究院 准教授)

「キャリア」「ワーク」「ライフ」の統合とり・デザイン

廣川 進 (法政大学 キャリアデザイン学部 教授)

メンタル面とキャリア面の統合的視点でのリワークプログラムの取り組み

馬場 洋介 (帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 教授)

若手労働者のキャリアを意識したメンタルヘルス予防面接

松浦 真澄 (東京理科大学 教養教育研究院 准教授)

11:45-12:45 産業歯科保健部会 研修会

座長：加藤 元 (日本アイ・ビー・エム 健康保険組合 予防歯科／産業歯科保健部会 部会長)

歯科診療室での効率的な口腔外バキュームの使い方

<作業環境管理による安全管理の一例・歯科診療室から>

尾崎 哲則 (日本大学歯学部 医療人間科学分野 教授)

13:45-14:45 産業衛生技術部会 幹事会

第5会場 (第1ギャラリー 文化会館 2F)

12:55-13:35 ランチョンセミナー

共催：サノフィ株式会社

座長：古賀 才博 (医療法人社団TCJ トラベルクリニック新横浜 理事長)

Withコロナ時代における海外勤務者の健康管理 - 予防接種を中心に -

宮城 啓 (三菱重工業株式会社 人事労政部 健康管理センター Mビル健康管理チーム)

13:45-14:45 教育講演 4

座長：西脇 祐司 (東邦大学医学部 社会医学講座 衛生学分野 教授)

勤労世代に対するロコモ検診・ロコモ予防

西村 明展 (三重大学医学部 スポーツ整形外科 講師)

15:00-16:00 実地研修 ロコモ予防実習 1

座長：山本 誠 (ヤマハ株式会社人事部健康安全グループ 産業医)

産業保健におけるロコモティブシンドロームについて ―ロコモ度テスト実習―

大槻 誠 (鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 医療栄養学科 准教授)

加藤 俊宏 (鈴鹿回生病院 リハビリテーション課)

16:15-17:15 実地研修 ロコモ予防実習 2

座長：西 賢一郎 (ジヤトコ株式会社 人事部門 統括産業医)

産業保健におけるロコモティブシンドロームについて ―ロコモ度テスト実習―

大槻 誠 (鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 医療栄養学科 准教授)

加藤 俊宏 (鈴鹿回生病院 リハビリテーション課)

第7会場 (視聴覚室 生涯学習センター 2F)

9:30-11:30 遠隔産業衛生研究会 自由集会

「遠隔による職場の保健指導の実際 ～工夫していることや課題～」

座長：櫻木 園子 (遠隔産業衛生研究会 世話人)

LINEを使用したチャットボットによる職域での肩こり・腰痛改善の支援とその効果

阿南 伴美 (センクスラス産業医事務所)

職域における非接触型特定保健指導の実際と課題

小山奈緒美 (社会福祉法人 聖隷福祉事業団 保健事業部 健康支援課 課長補佐)

遠隔指導のマニュアル作成について

宮崎 緑 (一般財団法人京都工場保健会 産業保健推進部 保健指導課)

中小規模製造業におけるリモート面談の実際

後藤みずえ (保健師事務所アオラ)

13:45-15:15 ダイバーシティ推進委員会 会議

9:30-11:00 職域における喫煙対策研究会 自由集会

「職場のタバコ対策の「お困りごと」を持ち寄って、解決しよう！」

座長：大和 浩(産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授)
姜 英(産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 講師)

一般演題 「健康診断と事後措置」

- 1. 健診事後措置における受診勧奨動画の開発支援**
西本 真証 (センクス産業医事務所)
- 2. 特定問診の回答から見る、人間ドック受診者と定期健康診断の健康への意識**
内野 奈緒 (イビデン株式会社 経営企画本部 人事部 健康管理推進センター)
- 3. 女性労働者の定期健康診断結果におけるHbと関連症状について**
藤岡 香織 (株式会社資生堂 人事部 ウェルネスサポートグループ)
- 4. 三重県内健診データを用いた貧血の予測因子解析**
西川 政勝 ((一財)近畿健康管理センター 三重事業部)
- 5. 定期健康診断結果による就業判定の実態 (第2報) - 専属と嘱託産業医の考え方について -**
西 賢一郎 (静岡県東部地区産業医研究会)
- 6. 慢性腎臓病 (CKD) に影響する動脈硬化危険要因の5年間の負担と推移について
- 5年間の定期健康診断データによる検討 -**
落合 秀宣 (あいクリニック)
- 7. 糖尿病予備群への保健指導介入による糖尿病発症抑制についての検討**
加藤香代子 (コマツ健康増進センタ)
- 8. 職域における胃ABC検診の評価と運用方法の検討**
平川茉以子 (日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区)
- 9. 遠隔地支店社員へのWeb全員面談 ～面談を受けた社員からの評価～**
久米田知佳 (日本製鉄株式会社 大阪支社)
- 10. 便検査未提出者への介入 ～アンケート調査より～**
神澤 和子 (富士通株式会社 健康推進本部 健康事業推進統括部 健康支援室)
- 11. テレアポ業務の社員へのメールを活用した保健指導の実施と返信率向上のための施策**
村越亜弥子 (NTT東日本 健康管理センタ)
- 12. 新型コロナウイルス禍における定期健康診断受診率100%達成に向けた対策と今後の展望**
長田 苑香 (株式会社 電通 人事局 健康推進2部 産業保健室)
- 13. COVID-19感染防止に伴う生活様式の変化による問診表と健診結果の推移**
加賀まこと (三菱電機株式会社 静岡製作所)

14. ウェアラブル端末を用いた効果的な在宅勤務の健康管理に関する研究

馬場 宏佳 (産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学)

15. 某製造業におけるテレワーク下での禁煙継続動向調査

松木 稔久 (ヤマハ株式会社 人事部 健康安全グループ)

16. オンライン形式で実施した健康増進プログラムの効果 –対面による集団実施との比較–

松本 梨沙 (住友電気工業株式会社 大阪本社)

17. 仕事における自記式パフォーマンスとストレスチェックとの関連

–有効で効果的な健康支援活動の検討(第1報)–

天野 芳子 (パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 京橋健康管理室)

18. 当社における運動習慣定着化への取り組み

高橋 佳代 (オムロンエクスパートリンク株式会社)

19. 第2期 緊急事態宣言下の産業保健活動アンケート調査結果

澤田有喜子 (日本産業衛生学会 遠隔産業衛生研究会)

20. コロナ禍における働く女性の健康づくり支援

～ヘルスリテラシー向上のための取り組み～

平尾 亜美 (日本たばこ産業株式会社 東海支社 人事労務部)

21. 糖尿病治療の重症度 –血糖コントロールと治療薬数– によるプレゼンティーズムへの影響：コラボヘルス研究

森 貴大 (住友電気工業株式会社 大阪本社/産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学)

22. A社(製造業)におけるヘルスリテラシーと喫煙行動の関連

広瀬 沙織 (株式会社日立製作所 システム&サービスビジネス人材統括本部 京浜地区産業医療統括センター)

23. 職域接種会場での禁煙支援に関する取り組み(第二報)

及川 早紀 (株式会社コーセー)

24. 受動喫煙防止を目的とした就業時間内禁煙化に伴う喫煙率の調査

濱本 貴史 (三菱ケミカル株式会社 岡山事業所)

25. 鉄道業の車両センター内における喫煙率の推移について

山 明日美 (JR東日本健康推進センター)

26. 職業分類別の喫煙率：アメリカと日本の国際比較

森田 隼矢 (三重大学医学部 医学科)

27. 職業別の部分健康寿命に関する研究

尾島 俊之 (浜松医科大学 健康社会医学講座)

一般演題 「生活習慣指導(運動・栄養・睡眠)」

28. 寮居住者とそれ以外の社員の生活習慣の違いについて
安西永理佳(山九株式会社)
29. eGFRが60ml/分/1.73m²未満の従業員への保健指導 ～食事と運動に対する働きかけ
中家 和子(パナソニック株式会社 人材開発カンパニー 健康管理室)
30. 在宅勤務時の業間体操についての検討
三宅 晴香(パナソニック健康保険組合 共同健康管理室(近畿))
31. 対象者のニーズを把握した事業所内健康情報提供による健康意識変化
青木 志織(ジヤトコ株式会社 安全健康管理部健康サポート室)
32. 新型コロナウイルス流行時における在宅勤務が健康に及ぼした影響
坂口みちよ(パナソニック環境エンジニアリング株式会社)
33. 職域における新型コロナウイルス感染症流行の影響による生活変化の調査
家村 美菜(古河電気工業株式会社)

一般演題 「メンタルヘルス」

34. 某製造業のオフィスワーカーにおけるコロナ禍前後のストレスチェック結果の解析
中村 武博(旭化成株式会社 健康経営推進室 水島健康経営支援センター)
35. 某事業場におけるストレスチェックの集団分析結果説明会に関するアンケート調査
井上 愛(日本製鉄株式会社 九州製鉄所 大分地区 安全環境防災部 大分安全健康室)
36. ストレスチェック集団分析結果を活用した職場環境改善の取り組み(第2報)
星野 寛子(オムロン エキスパートリンク株式会社)
37. 人事異動とメンタルヘルスとの関連
上島 亮子(TSネットワーク株式会社 人事労務グループ 労務管理チーム)
38. 自動車部品関連会社における異動・昇進昇格とストレスチェックの関連性
星野 貴子(日本発条株式会社 人事部 健康推進センター)
39. 上司・同僚の支援と心理的ディストレスの改善との関連：1年間の縦断研究
井上 嶺子(北里大学大学院医療系研究科 環境医科学群)
40. 毛髪中のストレス関連ホルモン量と主観的なストレス反応及びストレスコーピングとの関連
五十棲 計(株式会社イヴケア)
41. 職業生活におけるストレスの分析と今後の介入の検討について
河野由希子(コマツ本社健康増進センタ)

42. 勤務条件(出勤頻度)とストレス度の関連についての検討
山浦明日香(リコー三愛グループ健康保険組合 健康推進事業部)
43. 高ストレス者低減策 ～アドラー心理学を活用した管理職セミナー～
藤村 美里(ブラザー工業株式会社 健康管理センター)
44. 製造業におけるグッドジョブカードが職場の支援を向上させるかの検討
伊藤 千与(宇部興産株式会社 人事部 健康管理センター)
45. 分散型事業所における精神疾患病欠者への職場復帰支援の試み 第6報
山本 誠(ヤマハ株式会社 人事部 健康安全グループ)
46. メンタル不調で休業した職員の復職に対して産業保健は有効に機能しているか
石田 智之(地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター)
47. 発達障害が疑われる労働者への支援の在り方; 良好事例からの検討
澤島 智子(JR東海 健康管理センター 静岡健康管理室)
48. メンタルヘルス不調による休業者が実施したリワーク効果の検討
益田 和幸(ジヤトコ株式会社 安全健康管理部)
49. マインドフルネスを超える呼吸法(心拍変動バイオフィードバック)の有効性に対する考察
端谷 毅(はしたにクリニック)
50. 統計的因果関係探索手法を用いた集団分析の試み
金 一成(トヨタ自動車株式会社 安全健康推進部 産業医学G)
51. 動画を用いたオンデマンド型ラインケア教育について -取り組みの成果と今後の課題-
高橋 一矩(株式会社東芝/東芝テック株式会社)
52. 在宅勤務下におけるコミュニケーションの変化
杉山 公太(アフラック生命保険株式会社 人事部健康推進室)
53. 新型コロナウイルス感染拡大前後における高等教育機関の職業性ストレスの質的变化について
阪上 優(京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門)

一般演題 「働き方・健康経営」

54. 社内SNSを活用した「健康いきいき職場目標リレー」の実施
～分散型事業所における自律的な健康経営の推進に向けた産業看護職のかかわり～
宮崎 万紀(日本たばこ産業株式会社 東海支社)
55. 障害者雇用従業員への産業医全員面談の取り組み
木村 沙織(富士フイルムシステムサービス株式会社)

56. コロナ禍における障害者雇用の取り組み

松坂亜紀子(株式会社インテージ・アソシエイツ 健康づくり推進部)

一般演題 「労働安全衛生マネジメントシステム・職場改善」

57. インテリアデザインの視点を用いたテレワーク環境改善の取り組み ～インテリア専門職による新たな職場巡視の可能性～

尾田 恵(帝京大学大学院 公衆衛生学研究科)

一般演題 「中小企業・非正規雇用労働者・外国人労働者」

58. 小規模事業場の職場環境改善に関するインタビュー調査結果と分析

中嶋 知恵(京都工場保健会)

59. 中小企業における「治療と仕事の両立支援」風土に関する尺度開発

安部 仁美(東海大学大学院医学研究科 先端医科学専攻 看護学コース)

60. コロナ禍における145事業所の産業保健活動実態調査

赤松 友梨(聖隷健康診断センター 医局)

一般演題 「感染症・国際協力」

61. 職域接種を「やる」を安全に遂行するために ～職域接種開始までの経過を振り返って～

吉永 英史(日本健康開発財団 健康増進部 東日本健康増進センター)

62. 鉄道事業者における職域接種開始までの流れと現在までの進捗状況について(速報)

福石 大(東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本健康推進センター)

63. 多職種連携による新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施

佐久間 涼(千葉県警察本部 警務部 厚生課/千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学)

64. 従業員規模別新型コロナワクチン職域接種の実施方針の比較

－産業医学推進研究会の職域接種調査結果(第一報)－

守田 祐作(産業医学推進研究会)

65. 新型コロナワクチン職域接種チェックリスト作成

－産業医学推進研究会の職域接種調査結果(第二報)－

酒井 洸典(産業医学推進研究会)

66. 嘱託産業医と地域医療機関と一般社団法人との協働による、 職域新型ワクチン合同接種事業開催の報告

松井 康絵(日本橋産業保健研究所)

67. 新型コロナワクチンの職域接種を実施するために行った弊センターでの工夫の紹介

河野 真実(一般社団法人日本健康開発財団 健康増進部 東日本健康増進センター)

- 68. COVID-19に対する不安と感染予防対策における在宅勤務者・出社勤務者間の差異**
小林由美子(京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野/東京大学大学院医学系研究科 保健社会行動学分野)
- 69. 遠隔巡視と従業員教育が感染症への自主的対策実施に与える影響
―道の駅における新型コロナ感染症対策から―**
津田 洋子(帝京大学大学院 公衆衛生学研究科)
- 70. 企業外労働衛生機関における感染症対策と課題 ～保健師の立場から～
―新型コロナウイルス感染症対策をふまえて―**
藤田 郁代(一般財団法人 君津健康センター/帝京大学大学院 公衆衛生学研究科)
- 71. 先行接種医療機関職員の新型コロナウイルス(SARS-CoV-2) ワクチン接種後の
スパイク特異的IgG抗体の保有状況についての調査**
宮島江里子(JCHO相模野病院 健康管理センター)
- 72. SARS-CoV-2ワクチン忌避：その対策に関する序論**
齊尾 武郎(フジ虎ノ門整形外科病院 内科・精神科)
- 73. 高齢者介護福祉施設における作業員および利用者の感染症拡大防止対策としての
換気についての質問紙調査**
山本 忍(産業医科大学産業保健学部 作業環境計測制御学)
- 74. 新型コロナウイルス感染症から回復した従業員を受け入れるための同僚向け資料の
作成について**
小笠原隆将(三菱ふそうトラック・バス株式会社)
- 75. ワクチンを希望するポジティブな動機付けに関する調査研究
―住友電気・職域ワクチン接種希望調査第1報―**
二戸由貴子(住友電気工業株式会社 横浜製作所 健康管理センター)
- 76. 新型コロナワクチンへの動機づけは利己的か、利他的か。
―住友電気・職域ワクチン接種希望調査第2報―**
袴田つばさ(住友電気工業株式会社 横浜製作所 健康管理センター)
- 77. 緊急事態宣言1回目と2回目での産業医活動と感染予防対策の検討**
岡本 昭夫(一般財団法人 京都工場保健会)
- 78. COVID-19パンデミック禍における海外事業再開に向けた産業医の取り組み**
安武 正矢(三菱重工業株式会社 人事労政部 長崎人事労政グループ 健康衛生チーム)
- 79. 自動車製造業における新型コロナウイルス感染後の復職に関する現状と課題
(2021年9月6日までの100事例から速報的報告)**
遠藤 武尊(株式会社SUBARU 健康支援センター/産業医科大学病院 集中治療部/麻酔科)

一般演題 「産業看護」

80. 産業看護職がコロナ禍に実施した遠隔保健指導(面談)における難しさと工夫 (第一報: 難しさ)

吉野 純子 (東海大学医学部 看護学科)

81. 産業看護職がコロナ禍に実施した遠隔保健指導(面談)における難しさと工夫 (第二報: 工夫)

島本さと子 (東海大学医学部 看護学科)

82. 職域接種時に社内保健師が実施した健康調査票についての報告<第二報> ーコロナ後の働き方の変化とその影響についてー

高木 智子 (株式会社 アルビオン ウェルビーイング推進 保健師)

一般演題 「物理的因子と健康」

83. 放射線業務従事者の健康影響に関する疫学研究 ～郵便調査～

藤瀬 瞳実 (産業医科大学 産業医実務研修センター)

84. 熱中症予防対策における腕時計型ウェアラブル体温センサは熱緊張 (Heat Strain) 状態を判別できるか?

西垣 孝行 (森ノ宮医療大学保健医療学部 臨床工学科/NPO法人まもるをまもる)

85. 自動車製造業における聴覚障害者の適正配置と騒音職場配置に関するフロー作成

遠藤友貴美 (株式会社SUBARU 群馬製作所 健康支援センター/産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学教室)

一般演題 「化学的因子と健康」

86. 有機溶剤固定作業における定置測定法と個人サンプラー測定法の比較検討

青木 隆昌 (九州工業大学 健康支援・安全衛生推進機構)

87. 鼻アレルギー増悪因子としての鉛

香川 匠 (名古屋大学大学院医学系研究科 環境労働衛生学)

88. 中小規模事業所と大学の連携による健康管理の取り組みと健康課題の経年変化について

湊 京子 (名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学)

一般演題 「粉じん・石綿と健康」

89. 児童を対象とした有害粉じん等のばく露防止を目的とした呼吸用保護具着用教育方法の検討 ー教育効果の持続性ー

飯田裕貴子 (環境管理センター アスベスト対策事業部/高知大学医学部 環境医学)

一般演題 「人間工学・運動器障害・VDT障害・産業疲労・労働生理・口腔保健」

90. 不規則勤務トラックドライバーの出勤時血圧に関連する労働休息条件の検討
松元 俊 (独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)
91. 在宅勤務者における勤務環境と肩の痛みについての検討
佐藤 秀之 (産業医科大学医学部 公衆衛生学教室)
92. 労働者における腰痛とワークエンゲージメントの関連
佐伯 謙太 (神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域)
93. 高齢労働者における転倒災害リスクの自覚と身体機能の評価
田淵 翔大 (三菱重工業株式会社 人事労政部 健康管理センター 呉健康管理チーム)
94. 噛みしめ/TCHとストレス因子の関連性
山口 敦子 (株式会社日立製作所 システム&サービスビジネス人材統括本部 京浜地区産業医療統括センター)
95. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大下における労働者の口腔保健行動の変化
伊藤 瑠美 (青森県立保健大学大学院健康科学研究科 保健医療福祉政策システム領域)

一般演題 「その他」

96. 産業保健活動におけるインフォームド・コンセントの検討
松島 眞浩 (NTT東日本株式会社 健康管理センター)
97. 健診における検査採血で発生したインシデント・アクシデントの調査と対策の検討
山畑 直子 (一般財団法人 近畿健康管理センター 三重事業部)
98. グループ会社の産業医と本社健康管理部門との理想のコミュニケーション
忽那 一平 (IK健康コンサルタント事務所)
99. 医療者が患者の就業状況を知るための映像コンテンツの作成 (第一報)
小倉 康平 (一般財団法人 君津健康センター/産業医科大学医学部 両立支援科学)
100. 福島県内の医療機関における治療と仕事の両立支援の実態調査
津村 紀子 (独立行政法人労働者健康安全機構 福島産業保健総合支援センター)
101. 産業医科大学病院における両立支援コーディネーターによる支援活動報告
細田 悦子 (産業医科大学病院 就学・就労支援センター)
102. リウマチにおける就労支援・復職支援
森 将人 (京都工場保健会/産業医学研究所)
103. 新型コロナワクチン職域接種不可能の判断
渡邊晋太郎 (ジャパンマリンユナイテッド株式会社 呉事業所/産業医科大学 産業性科学研究所 職業性腫瘍学研究室)